

ヘルスマネジメント力(健康予防・管理サービス)のブラッシュアップ

健康寿命延伸の取組等の健康支援環境整備と健康教育実務家の役割

メンタルヘルスの取り組みと健康教育実務家の役割—ストレスチェックとの関連—

日 時 : 11/ 25 (日) 平成 30 (2018) 年 10 時～17 時 (13 時～14 時昼食)

場 所 : 女子栄養大学駒込キャンパス 3 号館 3 階 3303 教室

参加費 : 6,000 円 (事前申し込み必要)

健康寿命延伸の取組等の健康支援環境整備と健康教育実務家の役割

講師：星 且二

①WHO が示した新しい健康の定義とともに、2001 年に示された国際生活機能分類

②WHO は、1986 年にヘルスプロモーション分野として、医学以外には、教育、交通、住居、労働、都市計画そして農業を提示している。アメリカ政府厚生省が、中年期に死亡したその原因を調べ、その原因として寄与した要因として、医療の不備と生活習慣と遺伝、それに環境の 4 つに分けて、それぞれの寄与割合を、「Healthy People」の中で試算し、医療の役割は 10% であること。我が国の寿命が長い地域は、きれいな水と新鮮な空気、心安らぐ緑や、鍵をかけなくても生活できる安心した社会的なネットワークも大切な健康維持要素である。特に、生活習慣の改善には、支援環境の整備が大切である。タバコの対策の環境整備は、自動販売機の撤去や、分煙化が必要である。

③住宅やまちづくりを通して社会レベルでの環境を提供していく「ゼロ次予防」の重要性

④健理学を用いた、健康支援活動における専門職の役割は、患者ないし本人の主体性を尊重し、疾病や機能低下をもつ人を、トータルで対象化し、本人と家族と周囲の支援体制として、どのように対応していくのかについて、受容を促したり、一病息災の視点を加えたり、最終的には家族の力量形成 (family development) を学習する。

メンタルヘルスの取り組みと健康教育実務家の役割—ストレスチェックとの関連—

講師：川口 毅

現在、我が国では「日本経済再興計画」において 1 億総活躍時代の創生を目的に、健康寿命の延長のために①健康経営戦略(ホワイト 500 健康優良企業の表彰 通産省)②データヘルス計画(厚労省)③特定健診・特定保健指導(旧厚生省)ならびに産業保健分野の④ストレスチェック(旧労働省)が展開されています。平成 28 年に改正された労働安全衛生法にもとづいて 50 人以上の事業所においては国の定めた 57 項目の質問票からなる「ストレスチェック」を実施しなければならないこととなりました。ストレスチェックは本来第一次予防であり、いわば心の健康づくりともいうべきもので、もともと職場のみならず地域におけるメンタルヘルス活動として広く取り込まれなければならない問題です。健康運動指導士が心身の健康の保持増進に取り組む専門家として広く活躍するためにもストレスチェックについての基礎知識を習得することは大切である。

申し込み方法 [オンライン申し込みはこちらから](#)

*健康運動指導士、健康運動実践指導者更新単位(講義 6 単位)については直接お電話(FAX)またはメールにてお申し込み下さい。申込確認後、別途詳細のご案内をいたします。

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21 女子栄養大学保健管理学研究室内 NPO 法人日本健康教育士養成機構宛

TEL : 049-283-2317 Fax:049-284-2861 E-mail : npohe@eiyo.ac.jp